

久宝寺地区



発行者

久宝寺地区福祉委員会
委員長 伊賀 滋

八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市 久宝寺出張所内
TEL 922-2233

許麻の里

沢辺に生ふる

かきつばた

若か手毒に

水やかかさん

環境特集

美しく気持ちよく いつまでも住み続けたいまちづくりを!!
～感染防止マナーを守って新型コロナウイルスに負けず頑張ろう～

「環境特集」 発刊に当たって

久宝寺地区福祉委員会委員長
久宝寺小学校区まちづくり協議会会長
伊賀 滋

今年の年頭から世界中で発生した新型コロナウイルス感染症は、未だ収束の兆しが見えない状況にあります。

徐々に感染対策マナーが身につけてきたとはいえ、日々、不安で不自由な生活を強いられています。

久宝寺地区でも、計画していた地域行事を、この間はほとんど中止とさせていただき、残念でなりません。

見通しが立つにはしばらく猶予が必要に考えますが、安全安心を最優先に再開を計画してまいりますので、皆さまのご理解をいただきますようお願いいたします。

再開の折には、回覧や掲示板などでお知らせいたします。さて、今号の「かきつばた」は、「環境」をクロスアップし特集しました。

今、世界的に環境問題が大きく取り上げられています。グレタ・トゥーンベリという17歳の女性のことを耳にされた方もおられると思います。

地球温暖化と気候変動阻止を訴えるスウェーデンの活動家です。

2018年には、「学校ストライキ」を主宰し、世界270都市で2万人以上の学生が参加し、米国のトランプ大統領などの大国のトップからの皮肉にも動じることはなく、大きな反響がありました。

グレタさんのような世界的な大きな活動でなくても、私たちが日常生活の中で、身近でできる環境対策が沢山あります。

一人ひとりの具体的な行動が集まり、大きな力となって、「いつまでも住み続けたいまち久宝寺」が実現すると考えます。

今日、今からできることから取り組んでみませんか。



(寺内町眺望)

身近にせまる環境問題!

私たちが暮らす地球は、経済的に豊かになっている反面、様々な面で環境が破壊され続けています。

それらは、いずれも緊急性を要する問題であり、今や目を背けることができなくなっています。

主にごのような環境問題が迫っているのでしょうか。

◇地球温暖化…2030年に15℃の気温上昇(産業革命以来近年、日本の夏は40℃前後の酷暑の日が珍しくなくなっています)。

地球温暖化の原因は、地球を暖める「温室効果ガス」が増えすぎ、中でもCO2の排出が大きく関係しているといわれています。

このままでは、人間が外で過ごすことが難しく、太陽を直接浴びることができなくなる日がきてしまいます。

◇気候変動と自然災害…観測史上初の高温や大雨が頻発「観測史上最大の豪雨」や「大型台風が直撃」「河川決壊で大規模浸水など」といったニュースが珍しくありません。

自然災害なので予測することは難しいのですが、「ゲリラ豪雨」「ヒートアイランド現象」など、私たちの生活が原因で発生している可能性は否定できません。

気候変動が加速し、今後これらの自然災害がもっと過酷になってくるかもしれません。

◇ごみ問題…20年後は捨て場なし
再利用・再資源化ができないごみは、最終的に「ごみ埋立地」に集められます。国内のごみ埋立地は、2040年には一杯になるということです。

仮に、ごみが行き場を失った場合、不法投棄が増えて自然環境に悪影響を及ぼし、衛生状態が悪化するなどの事態が考えられます。

◇天然資源の枯渇…2070年に石油が枯渇
石油・石炭・天然ガスといった化石燃料のお蔭で、酷暑でもエアコンでしのぐことができ、見栄えをよくするために過剰包装された商品を手にする事ができています。

これら資源は、あと50年で枯渇するといわれています。再生可能エネルギーの開発が進まない限り、50年すれば、自由に電気を使ったり、食べ物をラップで保存できるという利便性は消滅します。

◇海洋汚染…捨てられたごみを食べる?
「海洋汚染」とは、有害物質によって海が汚されてしまうことで、主な原因は、ペットボトルなどプラスチック製のごみの海洋投棄や、家庭・工場からの排水などです。

海洋汚染が進むと、海の生物が生きにくくなって漁獲量が減り、私たちの食生活を脅かします。また、有害物質を取り入れた魚などの海産物を食べることで、人体への悪影響も懸念されます。

国際的な取り組み「SDGsとは?」

「環境問題を考慮しつつも経済的に発展し、戦争や貧困のない世界を2030年までに作ろう」という国連が定めた目標に「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」があります。

「SDGs」とは、「この先の世界が今以上によくなるために、世界の全員が協力して解決したい目標」のことで、「持続可能な開発目標」といわれています。

左のロゴマークのように、世界を変える17の目標が定められており、それぞれ分かり易い言葉で示されています。

日本でも日本版「SDGs」として「地球循環共生圏」を打ち出し、環境・経済・社会の統合的発展に取り組むとしていきます。

中でも環境関連では、次の目標が掲げられており、私たち一人ひとりが目標を念頭に、身近のこととして取り組む必要があります。

7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
再生可能エネルギーへのシフトや効率利用など

12 つくる責任つかう責任
ごみを減らし資源を有効に利用、食品ロスの減少など

13 気候変動に具体的な対策を
酷暑、風害、水害などの災害への適応能力の強化など

14 海の豊かさを守ろう
海洋汚染の防止、海洋及び沿岸の生態系回復など

15 陸の豊かさを守ろう
生物多様性を守り、森林減少の阻止など

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

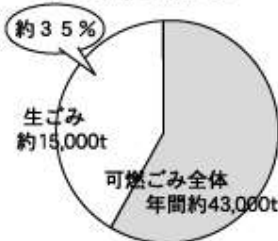


(SDGs ロゴマーク)

今こそ やって見よう!! 一人ひとりができることから行動を!

やってみよう ごみダイエット!

八尾市の家庭から
排出された可燃ごみ



八尾市における家庭ごみの調査によれば、
家庭から出される可燃(燃やす)ごみの
約35%を「生ごみ」が占めています。

▼分ければ資源 混ぜればごみ!

ごみの減量やリサイクル推進でごみを出さない、
ものを大切にするライフスタイルを過ごしまし
よう。

- ごみの分別と再資源化に努めましょう。
紙類・プラスチック・金属などは大切な資源です。
- ごみの分別とごみ出しのルールを守りましょう。
- 不用品は、リサイクルショップなどを活用し、再
使用するようにしましょう。

生ごみを減らすには..

▼水切りをする

生ごみの多くは水分です。
「水切り」をすることで約10%
の生ごみを減らせます。
八尾市のみならず「水切り」をす
れば、1年間で約1,500t、お風呂
(200ℓ)の水7,500杯分の減量
になります。

▼食べ物をムダにしない

八尾市の可燃ごみの中には、まだ
食べられそうな手付かずの食料
品がたくさん含まれています。
食べずに捨てるのはもったいな
い。
買いすぎたり、食べ残したりする
のはやめましょう。



一人ひとりの力は微力でも、みんなの力を合わせれば大きな力になります。
子供から大人まで、これからも毎日安心して暮らせるように、身近な自然や
環境に目を向けた生活を心がけましょう。

省エネライフで温暖化防止!

地球温暖化の原因である温室効果ガス(CO2)の排出を少しでも減らすため、
私たちが生活の中でできることがたくさんあります。地球環境の未来を守る
ため、家族みんなで省エネライフに挑戦しよう! 節約にもなって一石二鳥!

▼洗濯: 洗濯物はまとめて洗いを

少量の洗濯物を毎日洗
うよりも、洗濯機の容
量に合わせて洗濯する
回数を減らすと省エネ
になります。



▼エアコン: 温度と使用時間をエコに

冬の暖房時は20℃
を目安に設定し、
必要な時だけつけま
しょう。
定期的なフィルターの清掃も効果的です。



▼電気ポット: ポットに体験を

長時間使用しない時は、
プラグを抜きましょう。
6時間以上保温状態にす
ると再沸騰させるの
では再沸騰の方が省
エネになります。



▼お風呂: 流しっぱなしはやめよう

シャワーを不用意に
流したままにする
のをやめましょう。
お風呂の水を洗濯
などの再利用に心がけましょう。



▼移動や交通もエコで!

- エコドライブを実践しましょう。
ふんわりアクセルスタート/加減速の少ない運転
早めのアクセルオフ/アイドリングストップ
- 必要以上の自動車利用を控え、徒歩や自転車で出
かけましょう。



マナーを守って きれいなまちNo.1



よごれたまちより、きれいなまちのほうが気持ち
いいよね。
ひとりひとりのポイ捨てをしないという心がけが、
きれいなまちにつながるよ。
ごみは自分で持ち帰るか、指定された場所に捨て
てね!

ワンちゃんも大切な家族の一員だね。
だからこそ、外でウンチやおシッコをしたときは、
ちゃんと後かたづけをしよう!
そうすれば、うっかりふんじゅうこともなく、み
んなが気持ちよく過ごせるね!



歩きタバコや自転車などに乗りながらのたばこは、
そばを歩くと火があたりそうだったり、けむたく
てイヤだね。
八尾市では、歩きながらや自転車を乗りながらの
たばこは禁止しているよ。
お父さん、お母さんに教えてあげてね!

Aさんの家とBさんの家でどちらが川や海にやさしいか考えてみよう!!

Aさんの家

そのまま流しても、
下水処理場できれいに
してくれるよ。

洗い物はめんどくさいし、
そのまま流しましょう。

ああ、おなかいっぱい。
食べ残しは
すべてしまおう。

水が汚れて
すみにくいよ~

下水処理場

浄化槽
処理が
おいつかないよ

Bさんの家

家庭でできるだけきれいにし
ておけば、川が汚れないね。

お皿の汚れをふき取って
くれたから洗い物しやすいわ!

ごちそうさまでした!
全部食べたから、洗い物は
あんまり汚れないね。

水がきれいで
気持ちいいね

下水処理場

浄化槽
処理が
楽チン!

食べ残し・油をふき取り洗い物
少しの努力で きれいな川に!

ごみは宝の山！捨てただけじゃもったいない！
 リーデンス自治会 甲斐 裕子

日々の生活で、ついでに回るのが「ごみ」。料理をしても、おやつを食べても、ごみが出てきて、「ごみ箱にホイホイ」。

ちよっと待った！、それは「ごみではないのでは？」牛乳パックがトレットペーパーに、ペットボトルが繊維になるのは皆さんご存じのことです。

牛乳パックやプラスチック容器はスーパへ持って行く、豆乳などのテトラパック（マーク）があります。小学校のベルマーク活動へ。卵パックは生協やスーパーへ返すなどの分け分けをしていくと、可燃ごみはくっつく減らせます。そして、可燃ごみが1週間でも1袋程度になった時には嬉しくなっています。

また、小さくなった子ども服は、どなたかに回せないか、次にバザーやリサイクルショップに持って行くなどで、「ごみになることはほとんどなくなります」。

「有価物集団回収」も馬鹿にできません。

新聞や雑誌ばかりでなく、お菓子やティッシュの箱、包装紙やチラシ、集めていくと1か月で袋いっぱいになります。



雑誌で出せるんだと気がきます。集団回収は、子ども会にとつては貴重な収入源であり、社会貢献や「ごみも減らせる」など、一石三鳥の取り組みです。

普段から地道に取り組むことしかできませんが、少しずつの努力が住みよいまちづくりにつながると信じ、楽しみながら「ごみ」の減量に努めたいと思います。

小さな目標で コツコツ省エネ！

新町7町会 小門 直樹

我が家は、4人家族です。「省エネして？」と改めて問われると、疑問符がつばいつきですが、普段から家族でやっていることを、思いつづまま紹介させていただきます。

- ・トイレや使っていない部屋の電灯を消す。
- ・夏の冷房温度設定は、27度、深夜はタイマー。
- ・冬の暖房温度設定は、20度、深夜はタイマー。
- ・お風呂の残り湯は、洗濯に使う。
- ・携帯電話の充電は、なるべく深夜にする。
- ・電気ポットは使わない。炊飯器の保温はしない。
- ・電気料金プランを変更、などなど。

我が家はオール電化なので、今後は、「防災と省エネ」を合わせた考えが必要と感じています。

近年、地震や水害などの自然災害が多く発生し、南海トラフ地震などのことも考えると、電気がストップするや何もできなくなってしまう。

太陽光発電の設置を業者さんに見積もっていたら、高額で、電気の売却価格とランニングコストを比較するとメリットが少なくて断念しましたが、設備の普及と価格低下が進む中、改めて考えてみたいと思っています。

省エネは、電気ガス水道などの料金を下げることにつながりますが、過度にすると家庭内がギクシャク（？）するものもなりやすいため、小さい目標から（例えば、月ワンコイン）節約＝省エネにコツコツと取り組んでいきたいと考えています。

緑と花のある暮らし

本町1町会 垣内 良子

我が家では昔の習わしに従って、女の子が生まれた時からと親が庭に桐の木を植えてくれました。

勿論、筆筒になるほどには育たず、その木に登って遊んだり、緑を身近に遊んだ思い出があります。

両親が亡くなって家を建て替えたときには、以前の燈籠や手水鉢を再利用し、松・檜・柏植やもっこくなどで作庭してもらい、裏庭には、好みの野草や高麗、香味野菜を植えました。

鮮もブロックの替わりに四ツ目垣と柵にして、中が見えるようにしました。手入れの行き届いた庭は、空き巣も嫌がるので防犯上にも良いと聞きます。

家の入口が西向きで、夏には西日があたり、水やりが大変ですが、草引きなども親の姿を見て育ったのでこまめに、花壇積みや簡単な剪定はそれ程度になることはありません。

秋の七草や、縁起物の十両から億両、福寿草、一輪草、春蘭なども育ててみましたが、山野草の類は難しく、一部はいつのまにか姿を消しています。

退職してから、時間的に余裕が出てきたこともあり、八尾市の「グリーンボックス貸出事業」を知り、両隣3軒、府道沿いの歩道の緑化を進めて、通りがかりの方々に喜んでいただいています。

スペースの関係で配置を工夫したり、園芸苗以外の緑を組み合わせた、自分なりに変化をつけて楽しむことで手入れも飽きずに続いています。

自分も育ててみたいと思われる方には、花の種や挿し芽をお分けします。お気軽にお声がけください。



スペースの関係で配置を工夫したり、園芸苗以外の緑を組み合わせた、自分なりに変化をつけて楽しむことで手入れも飽きずに続いています。

自分も育ててみたいと思われる方には、花の種や挿し芽をお分けします。お気軽にお声がけください。

いつも身近に花のある暮らしを！

北府住1・2町会 コスモス会

私たち「コスモス会」は、花のあるまちづくりを目指して、北府住数地区の花のお世話をしている町会有志のグループです。

活動の始まりは、当時開催していた「押花教室」の材料の花を、平成11年に会専用の花壇としてお借りし、自分達で育て始めたのがきっかけでした。

その後、平成21年には、八尾市の「街かど緑化推進支援事業」の助成を受け始め、以降、2回、花の植え替えや土・肥料の支給をいただいています。

あじさい・きんもくせい・バラ・キバナコスモス・ゼラニウム・ペゴニア・マリーゴールド・など、今まで育ててきた花の種類は数え切れません。

現在は、会員10人前後で、これらの花の枝切りや花壇の草取りなどのお世話をしています。

特に、夏場は、団地内周のプランターなどは、住人全員を対象に、当番を決めて水やりをしています。

最近では、ハチの巣がたくさんでき、ハチに気を配りながらの作業になっていきます。また、花が終わった後の剪定や落ち葉の後始末など、合間をみての作業にも苦労があります。

でも、次々と花を咲かせて目を楽しませてくれたり、道行く人から「わきわきややお礼の言葉をかけられる」と、そんな苦勞も吹き飛ばし嬉しさが湧いてきます。

今後も、いつも身近に花のあるまちを目指して活動を続けていきたいと考えています。



久宝寺地区での主な環境取り組み

久宝寺地区では、次のような環境維持・向上に向けての取り組みを行っています。

環境活動は多岐にわたりますが、その殆どが身近で分かり易いものばかりです。地域はもとより、皆さん一人ひとりの協力をお願いします。

◇「ごみ減量の取り組み」

久宝寺地区では、各地域での自治振興委員が、八尾市から「ごみ減量推進委員」の委嘱を受けて活動しています。

役割として、「地域と市のパイ役」と「地域のごみ減量推進リーダー」として、地域における「分別



◇「美しいまちづくり」の取り組み

久宝寺小学校区まちづくり協議会（路・まち協）、久宝寺地区福祉委員会と関係団体では、環境関連の事業として、「花いっぱい運動」路上喫煙マナー向上啓発活動「小・中学校土曜スクール地域一斉清掃支援」「地域一斉清掃」大阪中央環状線「一斉清掃」年末地域一斉清掃などの取り組みを行っています。

（*取り組みの具体的な内容は、4月1日発行の久宝寺地区地域活動まるわかりガイド「このゆびと一まれ」をご覧ください。）

これらの活動は、開催の都度、ポスターや回覧でご案内しますので、「美しく気持ちよく、いつまでも住み続けたいまちづくり」に向けて、皆さまのご協力とご参加をお願いします。

中でも、まち協では、昨年度、「花いっぱい運動」について、「美しいまち 久宝寺アンケート」を実施しました。

各地域で、「どのような活動をされているか」「活動で工夫されていること」「ご希望の支援や取り組み上の課題や悩みなど、貴重なご意見やご要望をいただき、まち協では、さらに活動が促進されるよう、用具の助成などを行いました。

今後共、地域での活動についてのご意見やご提案をお待ちしています。



Discover 久宝寺!!



1 東久宝寺3丁目児童遊園(桜橋公園)



身近の自然に親しみ、大切に!

信貴・生駒の山なみに連なる高安山とその麓に広がる八尾市は、自然環境に恵まれたまちです。中でも、久宝寺地区は、長瀬川などの自然環境に加え、久宝寺内町をはじめ、長瀬川などの自然環境に加え、河内音頭や河内木綿のふるさととして、伝統文化を守りながら、新しい歴史を育んでいるまちです。

このように恵まれた環境を更に後世に引き継ぐため、身近な自然や歴史に親しんで大切に、育てていかなければなりません。

ここでは、身近なみどりの場、憩いの場としてある久宝寺地区の公園を紹介いたします。

新型コロナウイルス禍の中、閉じこもりがちですが、気分転換と軽い運動を兼ねて、近くの公園に出かけて身近の自然を再発見してみませんか。

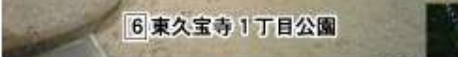
色んな遊具も待ってるよ! (全体で遊具約35台)



5 久宝寺2丁目公園



3 久宝寺6丁目公園



6 東久宝寺1丁目公園



10 久宝寺第2公園



4 寺内町大水路



2 北久宝寺1丁目公園



11 南久宝寺2丁目公園



9 久宝寺第1公園



8 顕証寺南側遊歩道



17 許麻神社児童公園



12 長瀬川(ベルビュー通り)

長瀬川が国際交流の場!

八尾市とアメリカ合衆国ワシントン州ベルビュー市は、姉妹都市となつて50年が経過しました。2019年11月にベルビュー市で姉妹都市提携50周年記念式典が行われ、両市の友好関係のあかしとして、ベルビュー市にある八尾ガーデンに隣接するメインストリートのひびくに「YAO CITY DRIVE(八尾市通り)」という名誉称号が付けられました。

この度、八尾市においても本町第2公園を「国際交流パーク」に、長瀬川の一部区間を「Bellevue Street(ベルビュー通り)」という愛称が考えられています。これを契機に、ベルビュー市と姉妹都市であることを広く周知し、国際交流を深めていくとともに、久宝寺内町と八尾浜・船着場跡の歴史的な資源が豊かな長瀬川に散策の賑わいづくりを目指します。

愛称(案「ベルビュー通り」は、国際交流の拠点である本町第2公園から東久宝寺3丁目児童遊園(桜橋公園)までの約800mの間とされます。

地域の共有財産である公園の管理には、地域の皆さんのご協力が必要です。地域のボランティアの皆さんが、清掃や除草などの日常的な管理をされています。皆さんがお住まいの地域の活動にお力添えを頂きますようお願いいたします。

公園利用のマナーを守りましょう!

- ・花火・バーベキューなどはやめましょう。
- ・騒ぐなど近所の迷惑になる行為はやめましょう。
- ・野球やゴルフなど、他の人に迷惑になる球技はやめましょう。
- ・公園の施設の屋根にのぼるなどの危険な遊びはやめましょう。
- ・園内の施設や植物を大切にしましょう。
- ・ごみや空き缶・ペットボトルは持ち帰りましょう。
- ・犬のフンやオシッコの後始末をしっかりと。
- ・野外とはいえ、新型コロナウイルス感染症対策に気を配りましょう。